

Step up 陸小

学校教育目標

かしこく(知)
やさしく(徳)
たくましく(体)



陸別小学校学校便り No.10 令和3年11月30日 発行 文責：校長 阿部 昌己

「笑顔・信頼期待・誇り」に満ちた学校

- ・「笑顔」(Smile) → 子どもが「明日もまた来たい」と思える通いがある学校づくり
- ・「信頼」期待(Trust)(Expectations) → 保護者や地域から信頼され、期待される学校づくり
- ・「誇り」(Pride) → 職員が生き生きと自信をもって活動し、自慢できる学校づくり

読書週間がありました

11月16日～27日の期間は後期読書強化週間でした。この期間に1人3冊以上の本を借りたり、読書の日を設けたりして、本に親しむ機会としました。

さて、読書週間には次のような歴史があります。

終戦まもない1947年(昭和22)年、まだ戦火の傷痕が至るところに残っているなかで「読書の力によって、平和な文化国家を作ろう」という決意のもと、出版社・取次会社・書店と公共図書館、そして新聞・放送のマスコミ機関も加わって、11月17日から、第1回「読書週間」が開催されました。そのときの反響はすばらしく、翌年の第2回からは期間も10月27日～11月9日(文化の日を中心にした2週間)と定められ、この運動は全国に拡がっていきました。そして「読書週間」は、日本の国民的行事として定着し、日本は世界有数の「本を読む国民の国」になりました。(公益財団法人読書推進運動協議会HPより)

「ミッキーマウス」の生みの親、ウォルト・ディズニーはこんな言葉を残しています。「宝島の海賊たちが盗んだ財宝よりも、本には多くの宝が眠っている。そして何よりも、宝を毎日味わうことができるのだ。」

今、電子メディアの発達によって、世界の情報伝達の流れは、大きく変容しようとしています。しかし、その使い手が人間であるかぎり、その本体の人間性を育て、かたちづくるのに、「本」が重要な役割を果たすことは変わりありません。75回目を迎える今年の読書週間の標語は、「最後の頁を閉じた 違う私がいた」だそうです。学校の読書週間は終わりましたが、ご家庭でも、毎日ご飯を食べるように、読書の習慣づけをお勧めします。

いじめの撲滅に向けて-11月26日(金)～12月24日(金)は十勝いじめ根絶強化月間です-

今月、今年度2回目のいじめアンケートを実施しました。(2回目からは1年生もアンケートに答えています。)その中で、「冷やかしかやからかい、悪口をいわれる」「仲間はすれや無視をされる」「軽くぶつかられたり、遊ぶふりをしてたかれたりする」など、嫌な思いをしたことがあると回答した子どもが全体で27名(1回目は15名)、今も嫌な思いをしていると答えた子どもが9名おりました。また、「『いじめ』はどんな理由があっても許されないことだと思いますか。」という問いに対して「そう思わない」と答える子どもが約10%(1回目8%)、「よくわからない」と答える子どもが約18%(1回目9%)いました。子どもたちには、担任を中心に面談等を通して事実確認等を行いました。今回は1年生が初めてアンケートに回答したこともあり、「よくわからない」が増えましたが、些細なことでもいじめへと発展する可能性があることから、今後も学活や道徳の時間、個別指導などを通して、適宜指導してまいります。「いじめ」はなかなか表に現れにくいものでもあります。学校でもアンテナを高く張って情報収集に努めてまいります。ご家庭や地域におかれましても、子どもたちに気になる言動等が見られれば、速やかに学校までご連絡いただきますよう、お願い申し上げます。

10月20日、「どさんこ☆子ども地区会議」がオンラインで行われました。

児童会長
の西崎漣く
んが陸別町
の代表とし
て、いじめ
についての
ワークショ
ップに参加
しました。



会議の中
では、いじめをなくすために何ができるのかを交流し、十勝管内共通の「行動宣言」が採択されました。(後日、陸別小にも行動宣言が送られてくる予定です。)

また、後期児童会では、けんかをした人のための「仲直りポスト」の設置や「縦割りレク」など、日頃から人間関係づくりを意識した活動を計画し、いじめの未然防止の一翼を担っています。

😊 11月の学校生活 pick Up 😊

非行、薬物乱用防止教室

1日、陸別駐在所のご協力の下、5年生で非行防止教室、6年生で薬物乱用防止教室が行われました。もし自分だったらどう行動するかなど、子どもたちも真剣に警察官の方の話を聞いていました。



2年消防署、郵便局見学

2日、2年生は生活科の学習で消防署と郵便局の見学に行きました。救急車に乗せてもらったり、実際にハガキを出したりして、大変勉強になったようです。ご協力ありがとうございました。



歯の健康教室

9日、歯の健康教室が1, 3, 5年生で行われました。歯科衛生士の先生から、飲料と歯の関係や歯磨きの仕方について教えていただきました。歯は無くなってから元に戻ることはありません。ぜひ小学生のうちから、歯を大切にしてほしいと思います。



本の読み聞かせ

9日、10日に低中学年で読み聞かせ学習が行われました。学童保育所の久祢田先生に来ていただき、何冊かの絵本を読んでいただきました。子どもたちは、真剣に聞いて絵本の世界に引き込まれているようでした。これを機会に前頁にも書きましたが、どんどん読書を推進してほしいと思います。



各種表彰

6年生の伊藤楓汰くんが北見市民スポーツ祭の少年少女柔道大会で3位に入賞しました。おめでとうございます！

5年生の西岡瑞希さんが、オホーツク管内水泳競技大会の9~10歳クラスのバタフライ種目で1位となりました。おめでとうございます！

また、十勝子ども大会で入賞した皆さん（竹田颯志くん、佐藤牙祐くん、角田善人くん、森下芽愛さん、田中一花さん、坂東美玲さん、竹田雪鈴さん、川初紅空さん、新藤咲弥さん、岡田漣くん、羽根田春花さん、西崎漣くん）にも賞状を渡しました。おめでとうございます！



集団下校訓練

10日、2回目の集団下校訓練が行われました。集合時に若干私語が多いなど、反省点もありましたので、改善してまいります。地域の皆様には今後とも子どもたちの見守り活動へのご協力をお願いいたします。



名古屋大学出前授業

11日、5, 6年生の理科で名古屋大学教授による遠隔実験授業が行われました。地球温暖化の原因について、実験しながら学ぶことができました。



陸別町教育研究大会

12日、陸別中で教育研究大会が開かれました。中学校の授業を見て、研究協議しました。来年は小学校が会場となり、さらには十勝管内放送教育研究大会も行われ、多くの先生方が参観に来る予定となっています。



国際交流学習

15日、中・高学年でJICA職員による国際理解学習が行われました。コロナ禍のため、現地の方は来られませんが、職員の方から、高学年はシリア、中学年はインドとベナンの生活や文化について学びました。



3年バス学習

25日、3年生は総合的な学習の時間で温根湯に行き、水族館見学やクラフト体験をしました。子どもたちは楽しく知識を深めることができました。



保小授業交流

26日、1年生は保育所の子どもたちと交流学習を行いました。この日のために準備してきた1年生は、お兄さんお姉さんとして、やさしく園児たちと接することができました。



12月の主な行事予定

日	曜	学校行事
2	木	内科検診(1, 5年生)
3	金	縦割り遊び
4	土	参観日(土曜3時間授業) 下校バス11:40
6	月	スクールカウンセラー来校
7	火	特別出前授業(道徳)
8	水	職員会議
12	日	とちかち家族だんらんノーテレビデー
16	木	内科検診(3, 6年生)、心電図検査(1年生)
17	金	6年生中学校体験登校 内科検診(2, 4年生)
23	木	2学期終業式 大掃除
24	金	冬季休業~1/17
29	水	学校閉庁日~1/5

※ すてにご案内のとおり、2学期終業式は当初予定の22日から23日に変更しておりますので、お間違えないようよろしくお願いいたします。